



横浜での起業・経営力アップに役立つ情報レター

# NEWS LETTER

IDEC ニュースレター

IDEC  
YOKOHAMA

No.22

夏  
2017

(年4回発行)

【発行】公益財団法人横浜企業経営支援財団

〒231-0011 横浜市中区太田町 2-23  
横浜メディア・ビジネスセンター7F  
TEL.045-225-3700 FAX.045-225-3737  
<http://www.idec.or.jp>

## 横浜のものづくり、技術の世界に発信!

～横浜製造業等10社がミラノ・サローネ2017に出展～



YMVブース

「日本はデザイン分野で発展途上と言われるが、中小製造業の技術力をいかせば、世界にアピールできる製品を作れることを示すことができた。思った以上の反響があり、僕たちの自信になった。」ヨコハマ・メーカーズ・ビレッジ(YMV)のリーダー、ニッター(金沢区)の藤澤社長は、デザインの本場・ミラノでの挑戦を振り返ります。

横浜市内の若手経営者10社で組織されるYMVは、イタリア・ミラノで4月開催された世界最大のデザイン見本市(ミラノ・サローネ)に出展し、デザイン力と技術力を発信しました。出品にあたっては「金属と花」をコンセプトとし、相反する無機と有機、硬さと柔らかさの融合を花器で表現しました。素材はアルミ、ステンレスなどを使用し、YMVの各社が持つ機械加工、精密加工、旋盤加工、ワイヤカット、絞り、溶接などの技術を使い、一社単独では出来なかった新しいものづくりに挑戦しました。例えば、15枚重ねると壺のようなシルエットの花器になり、単体でもボウルや一輪挿しとして使える「ミラージュ(蜃気楼)」という作品は、第一絞製作所(港北区)の絞り加工とニッターの金型製作、切削加工で実現しました。

板金を紙のように巻いたブーケ風ブローチは、本場ミラ

ノの目の肥えたバイヤーや来場者の目を大いに引きつけ、購入希望が殺到しました。アート作品として展示した花器も、来場者から高い評価を得ることができ、帰国後、約40万円で出品した「ミラージュ」もオーストラリアからの注文が決定しました。また、加工技術そのものへの関心も高く、インドのキッチンメーカーやオランダ王立デザイン事務所などから金属加工に関する問い合わせが入ってきており、海外顧客開拓につながりつつあります。

IDEC横浜ではYMVの取組に対し、2年前の経産省のJAPANブランド育成支援事業の採択から商品開発・販路開拓まで、チームで支援しています。ミラノ・サローネ出展から次のステージをめざして、YMVの挑戦は続いています。



作品を説明するニッター藤澤社長

### 【YMVメンバー企業】

ニッター(設計・金型・板金加工・精密切削加工) / ミナミ技研(パイプを中心とした金属製品曲げ加工) / 落合製作所(精密板金・溶接) / 関東精密(精密切削加工・金型・検査治具・3D形状切削加工) / 中越工業(精密板金加工・レーザー加工・溶接加工) / オースズ(機構部品・トルクヒンジの生産) / 本間製作所(旋盤加工) / 第一絞製作所(金属へら絞り加工・溶接加工) / 三陽製作所(プレス・板金・溶接・金型等設計製作) / 魚のぶ花いおり(和食・懐石料理)

■ Pick Up

# 海外展示会への出展に向けて押えておきたい3つのポイント!



タイ(バンコク)「サブコンタイランド2017」の横浜ブース

海外展示会に出展してみたいと思ったことはありませんか。IDEC横浜では、市内企業からの関心が高い海外展示会に、横浜ブース(IDEC横浜が設置するブースの名称)を設け、出展の手続きから会場内でのサポートまで支援しています。今回は、海外展示会を活用するポイントを3つ紹介します。

**ポイント1**

## 「現地パートナーを見つける・関係を深める」

海外取引を考えると、製品の現地化から販路開拓、顧客へのアフターフォローまで自社だけでは対応が難しいことが少なくありません。こうした時に検討したいのが、現地パートナーの活用です。海外展示会は、現地で自社が行う業務の一部を任せられるようなパートナーを探す絶好の機会です。また、既にパートナーを見つけている場合も、共同で出展し、製品知識の共有や営業指導をすることで、展示会をパートナーとの関係強化の場として活用できます。



中国(上海)「第18回中国環境博覧会(IE expo 2017)」の横浜ブース

**ポイント2**

## 「現地マーケットの動向を知る」

海外展示会では、出展対応だけでなく他社のブースを見学することも大切です。日本で現地の生きたマーケット情報入手するには相応の時間と資金が必要となるため、展示

会は中小企業にとって情報入手の貴重な機会になります。

国内外の競合先の動向、現地パートナーの発掘、そしてマーケットの状況を直接見聞きすることができます。「ブースでの来場者対応に追われ、会期最終日の撤収間際に周辺のブースを見て回った」という声を企業から聞くことがありますが、非常にもったいないことです。複数名で参加したり、ブースアシスタントを雇うなど工夫して、見学する余裕を確保しましょう。出展企業の情報は、展示会主催者のWebサイトに会期前に掲載されることが一般的ですので、事前に訪問先をリストアップしておくで安心です。

**ポイント3**

## 「支援団体などを活用する」

日本の支援団体や地方自治体などが設置するブースは、初出展の中小企業には特にお勧めです。IDEC横浜が設置する横浜ブースを例にあげると、1つのブースに複数社で出展できる場合が多く、費用を抑えられます。また、主催者への出展申込みなどの手続きはIDEC横浜が行うため安心です。海外提携機関や他支援団体などのネットワークを駆使し、商談会や交流会などの企画も提供しています。何より「オール横浜」として一体感のあるブース演出は、多くの来場者の目に留まります。

海外展示会をいかして新たなビジネスチャンスをつかみましょう。

### 横浜ブースを設置している主な展示会

- 第5回中国(上海)国際技術輸出入交易会  
(上海市、4月下旬開催、約50千人来場)
- 第18回中国環境博覧会(上海市、5月上旬開催、約55千人来場)
- サブコンタイランド2017(バンコク、5月中旬開催、約42千人来場)
- 第12回中国国際福祉機器展示会(上海市、6月上旬開催、約35千人来場)
- COMPAMED2017 国際医療機器技術・部品展  
(デュッセルドルフ、11月中旬開催、約19千人来場)
- CeBIT2018 国際情報通信技術見本市  
(ハノーバ、6月中旬開催、約200千人来場)

## ■ Pick Up

## 中小企業のIoT導入・活用支援メニューを強化

IDEC横浜では、IoT(モノのインターネット)による生産性向上や製品・サービスの付加価値化などの促進を目的に、IoT窓口相談およびIoT技術アドバイザー派遣をスタートしました。IT業界等で豊富な経験を有する専門家が、皆さまのIoT活用をサポートします。

「IoTって何?」「どんなことに使えるの?」といった初歩的な疑問解決には、「IoT窓口相談」のご利用がおすすめです。予約制で、毎月第2・第4金曜日に実施しております。中小企業診断士の資格を持ち、かつITに詳しい相談員が、経営的な視点からIoTに関する相談に応じます。

具体的な導入をご検討でしたら、「IoT技術アドバイザー」をぜひご利用ください。電子機器等メーカー等

の経験があり、製造現場でのIT技術の活用に詳しいアドバイザーが皆さまの事業所にお伺いし、現場を見ながら導入・活用アドバイス、アイデア出しを行います。詳細は担当までお問い合わせください。



IoT窓口相談員(左:矢野英治氏、右:後藤昌治氏)

IoTに関する相談やアドバイザー派遣についてのお問合せはこちら

問 技術支援担当 045-225-3733

## 「健康経営」始めてみませんか?

### 一「健康経営」とは?

社員が長年にわたり高いパフォーマンスを発揮するために、身体・精神の健康課題に目を向け対策を行う考えです。

### 一横浜市で始まった「横浜健康経営認証」制度

横浜市は、健康経営に取り組む企業を応援するため、昨年11月に「横浜健康経営認証」制度を創設しました。認証制度では、応募事業所から提出された資料等を基に、取組状況に応じて「クラスA」、「クラスAA」、「クラスAAA」の3段階で認証されます。認証を受けるためには健康経営宣言を行い、経営トップが健康経営について発信し、推進体制を整える必要があります。

### 一健康経営セミナー7月開催

IDEC横浜も自ら健康経営に取り組み「クラスA」を獲得、

さらなる健康経営普及に向けて、7月にセミナーを開催します。横浜健康経営認証制度の解説をするほか、クラスAA認証事業所の取組内容やその効果を紹介いたします。また、健康経営アドバイザーを取得した職員が、中小企業の皆さまの健康づくりをサポートします。お気軽にご相談ください!



私達が支援します!(健康経営アドバイザー)

ワンストップ経営相談窓口の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/keiei/madoguchi.php>

問 経営支援担当 045-225-3714

## ■IDEC横浜上海事務所レポート 中国企業向けの企業紹介冊子を作成、無料で掲載します

上海事務所 副所長 岩田 健

IDEC上海事務所では、中国市場への展開を図る横浜企業の情報を現地企業に紹介する冊子「横浜企業クラスターガイド」を作成しました。中国で社会的ニーズが高い「健康・高齢者福祉」、「環境・インフラ」の2分野で冊子を作成、その分野に強みを持つ企業をそれぞれ掲載し、Webサイトでも公開しています。横浜市と上海市の経済交流支援を担当している現地機関からは「このような冊子は素晴らしい、これからシリーズとして更新をしていけば両市の企業間交流に非常に役立つ」との評価を受けました。実

際に私も展示会などで配布したところ、中国企業からは「具体的な連携のイメージができる」と大変好評でした。

この冊子は各企業が執筆した内容を要望に応じてIDEC上海事務所が中国語へ翻訳しています。いまのところ、掲載企業は20社ですが、更に掲載数を増やしていく予定で、掲載企業を募集しています。今年度は試行版として無料で掲載でき、Webサイトに公開している情報は、随時更新できます。今年度中には分野の拡大も検討していますので、お気軽にお問合せください。



冊子を使うと効果的に製品・技術PRができます

上海事務所  
<http://idec.or.jp/shanghai/>

詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/kaigai/pamphlet/index.php>

問 上海事務所 yokohama@idec-sh.com

■ 各種イベントのお知らせ

2017.7～9

IDEC  
YOKOHAMA

イベント名 / 会場	日程 / 時間
<b>女性経営者ステージアップ講座</b> / IDEC横浜大会議室 創業して数年経て、伸び悩んでいる女性起業家を対象に、4回シリーズで開催します。経営計画書を作成することで自社の強みや環境を分析し、次に何をすべきかを明確にしていきます。	7月12日(水)、7月19日(水) 9月6日(水)、9月20日(水) 9:30～11:30
<b>業績アップ!の「健康経営」企業の実践事例から学ぶ!</b> / 横浜情報文化センター 従業員の健康保持・増進を経営的な視点から戦略的に実践する「健康経営」に取り組む意義を講演する他、「横浜健康経営認証」について解説します。	7月27日(木) 13:30～15:30
<b>数字に強くなりたい!ワークで学ぶ経営シミュレーション数字「勝」用術</b> / IDEC横浜大会議室 業界を数字で読み、決算書を経営にいかしたい人を対象に、ワークショップ形式で学びます。数字は苦手、決算書は税理士に任せっぱなしという方にオススメです。	7月28日(金) 13:00～17:00
<b>～セカンドライフで「起業」という働き方～「ライフネット生命の起業物語」</b> / 横浜中央図書館 ライフネット生命を創業された出口治明氏の講演を通じてセカンドライフで起業という働き方を考えます。	8月19日(土) 14:00～16:00
<b>起業チャレンジセミナー</b> / IDEC横浜大会議室 創業に必要な知識や経営者としての心構えについて解説するセミナーです。創業を志す方に最初に受講して欲しいセミナーです。	9月7日(木) 14:00～16:00

その他多数のイベントを開催しています。詳細はウェブをご覧ください。

IDEC 横浜

検索

明るく落ち着いた雰囲気のおオフィスです  
**横浜メディア・ビジネスセンター**

● ゆったり空間

・2.75mの天井高

● セキュリティ充実

・24時間警備常駐

● 身近な相談場所

・7階(IDEC横浜事務所内)

「中小企業支援センター」に経営相談窓口常設!

● アクセス

みなとみらい線「馬車道駅」、「日本大通り駅」

JR、横浜市営地下鉄「関内駅」

徒歩約5分

住所：中区太田町2-23

横浜メディア・ビジネスセンター7F

TEL. 045-225-3710

入居者  
募集中



**現在5階オフィスの入居者を募集中です。**

※入居申込みは先着順で受け付けています。お申し込みされた際、既に成約済みの場合はご容赦ください。

**9月30日までの期間限定!入居希望者向けの特典をご用意しました!**

IDEC横浜では、横浜メディア・ビジネスセンター5階(316.5㎡)に新たにご入居いただける方に向け、特典をご用意しました。(今年9月30日までの入居申込分)。特典は、期間限定・施設限定です。また特典を受けるための条件もございます。詳しくは担当までお問合せください。申込みは先着順です。

**特典その1(事業連動型フリーレント特典)**

来年3月31日までに、「①新たに『横浜型地域貢献企業認定企業』の認定を受けたとき。または格付けが上がったとき」、「②新たに『横浜知財みらい企業』の認定を受けたとき。または引き続き認定されたとき」、「③新たに『よこはまグッドバランス賞』の認定を受けたとき。または引き続き認定されたとき」に、それぞれ2か月分の賃料(共益費を除く)、あわせると最大でなんと!6か月分の賃料が無料です!

**特典その2(初期費用提供型特典)**

市外から移転して入居する場合、移転費用を一部(最大で賃料(共益費を除く)1か月分)負担します。

入居募集の詳細はこちら <http://www.idec.or.jp/shisetsu/>

問 施設経営担当 045-225-3710

編集  
後記

本号では、市内企業の海外展示会挑戦の紹介や、海外展示会出展のポイント等を取り上げました。IDEC横浜は海外展示会だけでなく、IoTや医療機器、環境分野など、様々な国内展示会の出展支援、視察団派遣も行っています。横浜ブース(パビリオン)での出展に関心がある方はもちろん、展示会出展に関してお困りごとがございましたら、お気軽にお問合せください。本紙について、ご意見、ご感想をお待ちしております。